

## 全学教養科目「学問の面白さを知る」を開講

蔡 大鵬 高等研究院准教授

高等研究院は、4月から、毎週火曜1限に、経済学部カンファレンスホールにおいて、全学部の1年生を対象とした全学教養科目「学問の面白さを知る」を開講しています。

この講義は、高等研究院教員の研究成果を全学教育に役立てるため、平野総長の強いイニシアティブの下で、教養教育院と共同で企画したものです。本学に入学したばかりの学生が、高等研究院に所属する（あるいはかつて所属した）優れた研究者の講義を受講することにより、学問の面白



講義する安成哲三地球水循環研究センター教授



講義する福井康雄理学研究科教授

さや研究に対する心構えを知ることを目的としています。

講義は3つの単元から構成されており、地球、生命、環境、材料から歴史、教育、社会までの幅広い話題について、基礎知識から最先端の内容までわかりやすく紹介し、学問を楽しんでもらうことをねらっています。一年生にバランスよく刺激を与えるように、人文科学、社会科学、自然科学の内容をともに取り入れ、文系・理系分野を問わない講義構成となっています。

講師陣は、講義内容およびプレゼン資料を周到に準備し、学生とのコミュニケーションを重視する姿勢が感じられます。担当教員ごとにさまざまな工夫がなされ、各講義では、各研究分野の紹介的な内容に留まらずに、数々のエピソードを交えながら、実験をさせるなど、工夫が凝らされています。毎回、定員300名を超える受講生が熱心に耳を傾けています。また、受講生からは思わず質問も飛び出し、熱心な質疑応答も行われています。

高等研究院は、この講義シリーズを自らの社会発信活動の一環として位置づけており、同講義の専用ホームページ ([http://www.iar.nagoya-u.ac.jp/Activities\\_Programs/IArgakumon.html](http://www.iar.nagoya-u.ac.jp/Activities_Programs/IArgakumon.html)) を開設しました。ホームページでは、講義を担当する各先生の個人・研究室のページへのリンク、毎回の講義資料、実際の講義風景を収録した音声・映像のファイル、写真などを公開しています。また将来、受講生の声及びレポートも併せて公開することを計画しています。ウェブ上のコンテンツの公開方法など、また見直していくなければならない点も多々ありますが、より良い授業となるよう改善していく予定です。



熱心に講義に耳を傾ける受講生

第1単元「地球、環境と材料」		人間を取り巻く宇宙・地球環境の中で、人間が生存していくためには、それらの環境について深い知識を得るとともに、それらの中から生活に必要な様々な材料を獲得している事を学ぶ。
1	『地球温暖化』はアジアの気候をどう変えるか？	安成 哲三（地球水循環研究センター教授、高等研究院教員）
2	宇宙100の謎	福井 康雄（大学院理学研究科教授、高等研究院教員）
3	結晶と光の世界	関 一彦（大学院理学研究科教授、高等研究院教員）
4	ナノカーボンの科学 —セレンティビティーからのはじまり	篠原 久典（大学院理学研究科教授、高等研究院教員）
5	ヒトとロボットの共生社会	福田 敏男（大学院工学研究科教授、高等研究院教員）
第2単元「歴史、教育と社会」		人間が歴史の中でどのように学び、それをどのようにして後世に伝え、また、どのように現代社会が運営されているのかについて学ぶ。
6	中世ヨーロッパの修道院文化 —古典はどのようにして今まで伝えられたか—	佐藤 彰一（大学院文学研究科教授、高等研究院院友）
7	境界を越える歴史教育	近藤 孝弘（大学院教育発達科学研究科准教授、高等研究院教員）
8	アジア諸国に対する法整備支援	鮎京 正訓（大学院法学研究科教授、高等研究院院友）
9	経済学における現代の国際貿易論	多和田 真（大学院経済学研究科教授、高等研究院教員）
第3単元「生命と自然」		人間・動物の命の営みとその自然環境との関わりについて学ぶ。
10	行動から脳のはたらきを知る	森 郁恵（大学院理学研究科教授、高等研究院教員）
11	海洋を化学する	上村 大輔（大学院理学研究科教授、高等研究院教員）
12	時間を刻むたんぱく質分子	石浦 正寛（大学院理学研究科教授、高等研究院院友）
13	動脈硬化は18歳から始まっている	貝淵 弘三（大学院医学研究科教授、高等研究院教員）
14	自然と伝統に学ぶ製品と生活	武田 邦彦（中部大学教授、高等研究院院友）

授業内容一覧（主担当教員：奥村 隆平経済学研究科教授、高等研究院副院長）

1975年生まれ、2003年名古屋大学大学院経済学研究科後期課程修了、2005年名古屋大学大学院経済学研究科助手、2006年名古屋大学高等研究院准教授。  
全学教養科目「学問の面白さを知る」運営担当。  
趣味：読書、映画鑑賞

サイ タイホウ

